

## ユータック油面プライマーS

ユータック油面プライマーは強力な接着力を有する特殊なエポキシ樹脂系のプライマーで油脂など汚れた工場のコンクリート床に対して良好な付着性が得られるタイプのプライマーです。

特に機械加工工場、精密機器工場や車輛整備工場などの床のメンテナンス塗装に対しては優れた力を発揮します。

### <塗装仕様>

#### I 素地調整

施工に当たっては油の汚染状況により大きく分けて二つの素地調整方法が必要です。

1. 油が下地(コンクリート)に吸収されていたり、比較的泥、ホコリなどの付着が少ない場合。
  - ・ コンクリート表面に付着している油分を拭き取って下さい。
  - ・ 油分の浸透した部分は、『おがくず』を撒いて、充分油分を吸い取ってください。
  - ・ おがくずは、塗装前に十分、ほうき・集塵機で掃きとってください。
  - ・ 油分が落ちにくい場合はトリクロルエタン又はシンナー類で洗浄し拭き取って下さい。
2. 床に泥やホコリを含んだ油分が堆積している場合
  - ・ 油分の浸透した部分は、『おがくず』を撒いて、充分油分を吸い取ってください。
  - ・ おがくずは、塗装前に十分、ほうき・集塵機で掃きとってください。
  - ・ ワイヤブラシ(デッキブラシ状)又はポリッシャー(ワイヤブラシ装着)で床面に堆積している泥分を除去してコンクリート面を露出させるようにして下さい。
  - ・ 次にトリクロルエタン又はシンナー類等を床面に流し、デッキブラシ等でこするように泥などを落として下さい。
  - ・ 最後に油や泥で汚れたシンナー等はゴムレキやウェスなどを用いてよく回収し拭き取って下さい。
  - ・ 油によるコンクリートの表面劣化が著しい場合は、ライナックス等を使用して下地を研磨して下さい。

以上の素地調整が終わりましたら下地はトリクロルエタンやシンナー類が発揮し、十分乾燥してから次の工程を行って下さい。

◎ ユータック油面プライマーS 塗装

1. 混合比

A液/B液 = 3/1 (重量比)

A液/B液/セメント=3/1/4(重量比)

(油分が著しくありプライマーがハジク場合セメントを入れる)

2. 塗布量

150~200g/m<sup>2</sup>/回 2回塗り(下地の吸い込みや汚れが激しい場合は3回塗り)

(塗装間隔 1時間以上24時間以内/雰囲気温度 23℃)

3. 塗装方法

刷毛又はローラー塗装(下地にすり込むように入念に塗装する。)

◎ 上塗り塗装性

- ・ ユータック油面プライマー塗装後、3時間~5時間(プライマーのべつつきがない)で上塗り塗装可能。(所定の時間以内に上塗り塗装をする。)
- ・ 上塗り材としてはエポキシ系(ユータックE-30、E-40)及びウレタン系(ユータックF、R、S)等が適しています。

◎ 注意事項

- (1) 下地に含浸した油分は拭き取っても徐々にコンクリート表面に浮かび上がってくるため、素地調整後すばやく塗装して下さい。
- (2) 旧塗膜がある場合、その処理が不完全ですとフクレやハクリの原因となるため完全に除去して下さい。
- (3) ユータック油面プライマーは二液タイプですので混合比及び攪拌には十分注意して下さい。(可使時間 = 60分)
- (4) ユータック油面プライマー及び素地調整に用いるシンナー類は引火性がありますので、作業中及び乾燥中の火気や換気には十分注意して下さい。

◎ 荷 姿

16kgセット { A液 12kg  
B液 4kg